

# 日本学術会議 公開シンポジウム

2021年4月17日(土)

13:00~17:00

(12:30 接続開始)

オンライン(ZOOMウェビナー)

参加費無料・事前申込不要・先着順(500名)

夫婦別姓をめぐって2021年夏に最高裁大法廷で判断が示される予定である。現在、世界で夫婦同姓を強制しているのは日本のみであり、多くの国で選択別姓が認められている。選択別姓とは、同姓か別姓を選択する権利の保障であり、別姓を強制するものではない。本シンポでは、選択別姓について、学術の視点から比較・歴史をふまえて論点を整理し、「市民と学術との対話」を通して、今後の課題を展望したい。

## 同姓／別姓を選ぶ権利

～市民と学術の対話から～

13:00~13:10 開会挨拶

○開会挨拶：法学委員会ジェンダー法分科会委員長

南野佳代(第一部会員・京都女子大学教授)

○挨拶：日本学術会議副会長・科学者委員会男女共同参画分科会委員長

望月真弓(第二部会員・慶応義塾大学特任教授)

○総合司会：立石直子(連携会員・岐阜大学准教授)

13:10~14:35 第一部

姓をめぐり学術と司法

○司会：立石直子

○13:10~13:40 総論：民法改正の課題

(2014年日本学術会議提言のフォローアップ)

二宮周平(連携会員・立命館大学教授)

○13:40~14:00 報告1：比較法から見た姓

床谷文雄(奈良大学教授)

○14:00~14:20 報告2：憲法と姓

辻村みよ子(東北大学名誉教授・弁護士)

○14:20~14:35 コメント：別姓訴訟の争点

榊原富士子(原告弁護団代表、弁護士・東京弁護士会)

14:35~14:45 休憩

14:45~15:45 第二部

姓を選ぶ権利——市民の声から

○司会：三成美保(連携会員・奈良女子大学教授)

○14:45~15:05 報告3：別姓を求める社会的動向(アンケート調査をふまえて)

井田奈穂(選択的夫婦別姓・全国陳情アクション事務局長)

○15:05~15:45 コメント：市民の声から

○夫婦別姓を実践している市民の声(2カップル)

佐藤万奈・西清孝 小泉祐里・田中浩

○別姓カップルのもとで育った子(現在は成人)の声

松浦将也

○若い世代の声

(パブリックコメントに伴うユースからの提言)

櫻井彩乃(「#男女共同参画ってなんですか」プロジェクト代表)

15:45~16:55 第三部

討論——市民と学術の対話

○司会：三成美保

○パネリスト：二宮周平・床谷文雄・辻村みよ子・井田奈穂

16:55~17:00 閉会挨拶

○社会学委員会ジェンダー研究分科会委員長  
柘植あづみ(連携会員・明治学院大学教授)

参加方法

右記のZOOMウェビナーのURLにアクセスし、お名前とメールアドレスをご入力ください。問い合わせ先：

南野 scjsymposium@gmail.com

(●を@に変えてください)



主催：日本学術会議法学委員会ジェンダー法分科会  
共催：日本学術会議科学者委員会男女共同参画分科会  
日本学術会議社会学委員会ジェンダー研究分科会  
後援：内閣府男女共同参画局、ジェンダー法学会、日本ジェンダー学会、ジェンダー史学会、人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会(ギース)、明治大学法科大学院ジェンダー法センター